

香川県立多度津高等学校 創立 100 周年記念行事

あずまや建設プロジェクト 2021

(令和 3 年：夏号①) 1 学期の取り組み

☆あずまや建設プロジェクトホームページはQRコードより。



【QRコード】

【左官工事：土間】 2 日間

協力：(株)濱崎組、四国化成工業(株)

7月12日(月)、13日(火)に土間の左官工事を行いました。指導は(株)濱崎組、資材は四国化成工業(株)が提供してくれたリンクストーンを利用しました。

6月に(株)濱崎組を訪れた時は壁塗りを体験しましたが、今回は床塗りの実践となりました。リンクストーンの練り混ぜから始まり、硬化までには時間の制限があり、生徒も交代しながら均していきました。厚さを一定に保ちながらの作業は難しく、講師の方の指導を受けながら順調に進行しました。生徒たちは作業を通じて、仕事に対する意識も変わったようで、今後の進路選択に大きな影響を与えたようです。1日目の夕方にはゲリラ豪雨となり、現場での作業は臨機応変に対応しなければならないことを実感しました。

**生徒感想文 (設計グループ)****【1日目】**

今日のリンクストーンの左官作業を体験してみて思ったことは、これ以上ない貴重な体験を経験できたことでした。先日、(株)濱崎組さんを実際に訪ねて、壁の左官作業を行ったときは、とても難しくあまりできなかったけれど、今回の床仕上げはなんとかでき、楽しかったと思います。左官の作業ではいろいろな道具を使用することになりました。初めて見るものばかりでしたが、興味が沸きました。お手本を見せてもらった時は、明らかに技術の差を感じ、いつかはそうなりたと思いました。本当に貴重な体験となりました。ありがとうございました。

建築科 3年 井出脩大

【2日目】

昨日に引き続き、非常に貴重な体験ができたと思います。左官の仕事は見た目以上の難しさと驚きました。みんなも慣れると、初めてとは思えないような手つきで作業ができ、カッコ良かったです。しかし、プロから見ると凹凸が多く、山田さんや影山さんが最終的に仕上げをしてくださいました。その仕上がりは素人の私が見ても美しいと思いました。

作業の後には会社の雰囲気や私たちの会社選びについても話をしてくださりました。暑い時間帯でしたが、全員がんばれたと思います。本当に貴重な時間でした。

建築科 3年 古川颯太

本格的な活動が始まりました**【左官工事：会社見学、現場見学】**

協力：(株)濱崎組、(株)合田工務店

6月25日(金)に(株)濱崎組 高松支店に会社見学へ行きました。(株)濱崎組は本社を松山市に置く企業で、総合建築工事・住宅工事・専門工事(左官・大工)を手掛けています。中でも左官は100人を超える職人を有しており、全国を舞台に活躍されています。

今回は高松支店において、「鏝返しと壁塗り」、「石膏型抜き」、「泥団子」の3グループに分かれて体験しました。また、実際に壁塗り作業を行っている現場に行き、見学を行いました。いずれも生徒にとっては初めての経験で、貴重な時間を過ごすことができました。

**生徒感想文 (設計グループ)**

課題研究の時間に(株)濱崎組へ見学に行きました。そこでの体験で心に残ったことが2つあります。1つ目は左官作業の体験です。実際にモルタルを壁に塗る体験をしましたが、想像以上に難しく大変でした。職人さんは軽々とモルタルを塗れるのに自分は鏝に乗せることから苦労しました。職人さんのような「技能」を身に着けるには相当な努力が必要だと感じました。2つ目は作業中の現場を見学した時のことです。そこでは「わら塗り」と呼ばれる工法を見学させていただきました。連携しながら壁を表現する状況はすごいと思いました。

今日の体験や見学会を通して感じたことは、職人さんが磨いてきた技によって建物ができていくことでした。また私は現場監督を目指していますが、多くの職人さんとのチームワークが大切だということを知ることができました。働きやすい現場を目指したいと思います。

建築科 3年 岡崎 馨

【電気工事（座学）】

協力：(株)四電工、宮地電機(株)

7月14日（水）、本校同窓会館にて電気工事に関する勉強会をおこないました。指導は(株)四電工と宮地電機(株)で東屋の照明について勉強することができました。

電気科と建築科の生徒が参加し、東屋におけるシュミレーション照明は実感が沸く内容でした。光の分散や照度によって建物の印象は大きく変わり、利用方法も変化するように感じました。早く照明を取り付け夜間の東屋を見てみたいものです。



生徒感想文（電気科）

今日は電気に関する実務的な話が聞くことができました。授業とは違った実践的な内容で、貴重な勉強となりました。これから取り組む「あずまや建設プロジェクト」の照明について深く知ることができました。

今回は小屋を建てるのに学校全体で協力して取り組んでいますが、建築や土木など他の部門との協力が必要であり、多くの人たちが関わっていることを知ることができました。照明に至ってもデザインのこだわりを感じることができました。とても興味がある楽しみな話でした。

電気科 3年 柳生鷹杜

【公園の造成も同時進行中】

現在、東屋の建設と同時に公園の整備も進んでいます。最終的には天然芝のグラウンドに駐車場やトイレ、また防災に関する施設ができます。多くの方が利用し、東屋の活躍も期待できます。

【大工工事も同時進行中】

これからの土壁工事や建具工事に伴い、大工工事が入ってきます。7月21日（水）に現地で打ち合わせし、7月29日（木）の作業予定を決めることができました。（今年度の大工工事は今吉建業にお願いしています）

【グッドデザイン賞 1次審査通過】

今回の「あずまや建設プロジェクト」をグッドデザイン賞にエントリーすることにしました。そして最初の審査に当たる1次審査（書類審査）を7月2日（金）に通過することができました。まだまだ先は長いですが良かったですね。

【森林・木材の見学会】

協力：香川県森林組合連合会、(一社)香川県木材協会、(有)かがわ木材加工センター

7月15日（木）、この日は山と木の勉強のため、現地見学会を行いました。今回の「あずまや建設プロジェクト」で使用する木材は、多くの部分に県産ヒノキを利用しており、その状況や流通を知るのが目的です。まんのう町にある国有林の見学や高松市にある製材所の見学を通じて、更なる県産木材の利用と普及が必要だと感じました。非常に勉強になった見学会でした。



生徒感想文（管理グループ）

今日見学したのは、まんのう町にある国有林の間伐現場です。現地に到着するころは天気が怪しかったのですが、無事見学することができました。そこではヒノキの間伐の仕方や機械の操作に関するルールなど色々な事を知ることができました。次に向かった場所は高松空港近くにある、かがわ木材加工センターです。そこでは、香川県産のヒノキやスギを加工していました。県産の木材を中心に流通させており、「あずまや建設プロジェクト」の木材もここから来たとのことでした。現在建設中の多度津新庁舎に利用される木材もストックされており、親近感を感じました。

今回の見学で、普段見られないような事を多く見ることができ、とても良い機会になりました。

建築科 3年 藤田貴也